

令和8年第2回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 令和8年2月19日(木) 13時30分開会

場 所 瑞浪市役所 4階 全員協議会室

日程第1 前回の会議録の承認

日程第2 本日の会議録署名委員の指名

日程第3 教育長諸般の報告

出席者

瑞浪市教育委員会

教育長	伊藤慶和
1番	羽柴誠
2番	可児恵太
3番	小倉望
4番	柴田洋子

説明のため出席した事務局職員

事務局長兼学校教育課長	廣瀬浩一郎
教育総務課長	梅村やよい

職務のため出席した事務局職員

教育総務課長補佐兼総務係長	山崎美和
教育総務課長主事	山田一穂

教育長 13時30分、本日の教育委員会定例会の開会を宣言する。

—市民憲章朗読—

教育長 日程第1、前回の会議録の承認を行います。
会議録は、3番 小倉望委員 と 4番 柴田洋子委員 を会議録署名委員に
指名しております。
承認の署名をお願いします。

—会議録承認署名—

教育長 日程第2、本日の会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員は、教育長において、1 番 羽柴誠委員 と 2 番 可児恵太委員 を指名します。

教育長

日程第 3、教育長諸般の報告に移ります。

大きな事故やけがの報告はありませんが、一家心中という大変悲しい事案があり、小学校 5 年生のお子さんがお亡くなりになりました。インフルエンザによる欠席者がまだまだ増加しており、現在は、20 日まで瑞浪南中学校の 3 年生が閉鎖しています。

1 月 23 日に瑞浪高等学校の「第 37 回卒業制作・実践活動発表会」が総合文化センターで実施されました。第一部は普通科による地域連携プロジェクトの活動の発表でした。どの学年も、地域との結びつきを大切に活動が進められていました。3 年生の発表は、活動の積み上げを感じる素晴らしい発表でした。第二部では、生活デザイン科による発表でした。福祉デザインコースでは、「子どもの笑顔を守れ」というテーマで、どの家庭でも親や子どもが笑顔になれる社会の実現に向けて、その支援とあり方を調べ劇にして発表されました。市役所が実施している社会の実現に向けての支援についても良く調査し、内容の深い劇でした。調理コースでは、「米」に焦点を当て、米粉を使った焼き菓子づくり、商品開発をして、発表されました。ファッションコースでは 2 年間学んできた裁縫技術や服飾知識を生かした作品を一人一人が仕上げ、ファッションショーが行われました。どのコースも大変素晴らしい発表でした。また、市内の中学 2 年生全員を招待していただき、進路指導に大変役に立つ機会を作っていただきました。

27 日に恵那総合庁舎で令和 7 年度東濃地区学校図書館教育賞の表彰式が行われました。瑞浪小学校と明世小学校が優秀賞、日吉小学校が奨励賞、瑞浪南中学校が努力賞を受賞しました。どの学校の図書館も大変工夫されており、子どもたちの読書活動が大変充実しているということで表彰されました。

28 日、30 日に学校経営報告会を実施しました。どの学校も、子どもの実態に即した経営がなされており、学校課題に対応する経営が進められていました。特に、教育長訪問で指導した内容について、その改善に向けて取り組みを進めていました。

29 日に令和 7 年度文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞した、瑞浪中学校の大竹里奈教諭が市長へ受賞の報告に来庁しました。

2 月 4 日に瑞浪市初任者研修会がありました。今年度は 3 名の初任者が瑞浪市に配置されています。私からは、謙虚に学ぶ姿勢をこれからも大切にしてほしいこと、2 年目は、得意な教科などをぜひ作ってほしいこと、夢をもってたくましく生きてほしいこと、何歳になっても学ぶことを忘れないでほしいことなどを話しました。

14 日に青少年育成市民会議総会に参加しました。稲津町青少年育成町民会議の発表がとてもよく、様々な地域の活動、行事を通して子どもを育てていることが伝わりました。また、稲津小学校、瑞浪南中学校でも大切にしている「主体性」を稲津町全員で育てていこうという思いも伝わってきました。プレゼンの最後に、ふるさとマップを示されながら、大人になって「私たちはこの町で育ちました」と自信を持って言えるように育てたいと言われたことが大変心に残りました。

以上、教育長諸般の報告とします。

教育長

それでは、日程第 4 議事に移ります。

「承第 1 号 令和 7 年度瑞浪市教育費にかかる一般会計補正予算（第 10 号）について」を議題とします。

本案について、事務局に説明を求めます。

各課長	---提案説明---
教育長	ただいま提案説明がありましたが、本議案について、質疑はありませんか。
各委員	---質疑なし---
教育長	質疑がないようですので、質疑を終結し、採決を行います。 本議案について、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。
各委員	---異議なし---
教育長	異議なしと認めます。よって「議第1号」は、原案のとおり可決されました。 次に、「議第2号 令和8年度瑞浪市教育費にかかる一般会計予算について」を議題とします。 本案について、事務局に説明を求めます。
各課長	---提案説明---
教育長	ただいま提案説明がありましたが、本議案について、質疑はありませんか。
可児委員	要保護等就学援助経費の予算額の根拠と実績を教えてください。
学校教育課長	実績等を基に余裕をもち、必要な方に援助できるように財源を確保しています。 今年度の実績は、小学生55世帯75名、中学生45世帯50名です。来年度の想定は、小学生80名、中学生55名を想定しています。
可児委員	執行されていない予算があるのであれば、条例などで助成枠を広げ、法令上の運用で要保護や準要保護に当たらず困っている家庭も支援し、有効に予算が活用できる工夫をしていただけるといいと思います。 スクールバス運行委託料の対象はどの学校ですか。
教育総務課長	瑞浪南中学校と瑞浪北中学校の統合により、影響を受けた陶地区、日吉地区、釜戸地区、大湫地区の生徒が対象です。
可児委員	年毎に生徒の家や巡回するルートにより、金額が変わりますか。
教育総務課長	変わりません。5年契約で、入札時に5年間の乗降予定を提示、設計しています。 これを踏まえ受注者は、5年分の金額で入札し、契約しています。
可児委員	明世地区や土岐東地区の生徒が、中学校に直接行くより、最寄りの日吉地区、釜戸地区のバス停の方が近い事例が見込まれる場合、最寄りの日吉地区、釜戸地区のバス停に行き、一緒に乗せてもらうという選択肢を設けると予算上の変動はありますか。
教育総務課長	スクールバスについては、統合により影響を受けた生徒の通学手段の確保のために運行しています。たまたま、近くにバス停がある生徒のみバス通学が可能になるのでは他地区との公平性に欠けることや、バス停やルートの変更があることから、統合により影響を受けた生徒のみの利用とし、他地区の遠距離通学者については助成をしています。

可児委員	統合時の取決めについては承知していますが、バス通学生徒の負担や予算上の問題がなければ、時代の変化や生徒数の変化に合わせた変更、意見徴収をしてしてもいいと思います。
教育長	貴重なご意見をいただきましたので、検討してください。
羽柴委員	スクールバス運行管理経費について、生徒数が減少していることから、一人当たりの経費がどんどん増えていると思います。また、小学校水泳指導委託事業でもバス代がかかっています。中古のバスを市で1台持った場合、経費が高くなるのか、安くなるのか分かりませんが、通学時以外の昼間に自由に使えるメリットがあります。補助金などの関係で市の負担が増えるなど、今の形態がいい理由がありますか。
教育総務課長	現在、スクールバスに補助金は充てられていませんが、交付税の対象になっています。バスについては、運転手不足が全国的な問題となっています。これに伴って、賃金の引き上げや契約金額の下限の引き上げがあり、今回の契約では、1路線減っているが、金額は増えています。
羽柴委員	困った地区については、市の職員が運転手をするという所も出てきています。市の職員が運転すれば、安くなると思います。
教育総務課長	バス代、職員人件費、維持費と比較してということになると思います。貴重なご意見いただき、ありがとうございます。
教育長	他に、質疑はありませんか。
各委員	---質疑なし---
教育長	質疑がないようですので、質疑を終結し、採決を行います。 本議案について、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。
各委員	---異議なし---
教育長	異議なしと認めます。よって「議第2号」は、原案のとおり可決されました。 次に、「議第3号 「瑞浪市立学校職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」について」を議題とします。 本案について、事務局に説明を求めます。
学校教育課長	---提案説明---
教育長	ただいま提案説明がありましたが、本議案について、質疑はありませんか。
可児委員	学校給食費の公会計化については承知していますが、その他の学習費などについて、公会計化する予定はありますか。国の指針は、給食費だけですが、他の経費についても公会計化した方が、学校の負担が軽減されると思います。
学校教育課長	学習費も公会計化している自治体もあります。下呂市は、学習費も公会計化していますので、下呂市の先行実践を参考にしながら、研究していきたいと思えます。

羽柴委員 「通信を書く先生が一生懸命な先生」「卒業式の時に振り返り DVD を流す先生がいい先生」という発想を保護者から消し去る働きかけをしてください。子どもに「語れる」「力を付けられる」ことが一番大事なので、そこに力が注げるようになっていくといいと思います。

学校教育課長 一番は、子どもたちに還元できることとして、教材研究に力を割くことや明日の授業に向かうための時間のゆとりが持てる必要がありますので、職員が子どもたちと向き合えるための時間づくりについて、校長会と連携しながら、管理職の意識改革や学校へ働きかけをしていきます。

教育長 他に、質疑はありませんか。

各委員 ---質疑なし---

教育長 質疑がないようですので、質疑を終結し、採決を行います。
本議案について、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

各委員 ---異議なし---

教育長 異議なしと認めます。よって「議第3号」は、原案のとおり可決されました。
次に、「議第4号 瑞浪市立小中学校管理規則の一部を改正する教育委員会規則の制定について」を議題とします。
本案について、事務局に説明を求めます。

各委員 ---提案説明---

教育長 ただいま提案説明がありましたが、本議案について、質疑はありませんか。

各委員 ---質疑なし---

教育長 質疑がないようですので、質疑を終結し、採決を行います。
本議案について、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

各委員 ---異議なし---

教育長 異議なしと認めます。よって「議第4号」は、原案のとおり可決されました。
以上で本定例会に提出された議案の審議が終わり、本日の日程が終了いたしました。
これをもって令和8年第2回瑞浪市教育委員会定例会を閉会します。

14時20分 終了